

努力賞

柳田邦男先生へ

荒川区立第七峡田小学校五年

遠藤 七海

柳田さん初めまして。私は「おかあさん、げんきですか」という、絵本を読みました。私は、この本に出てくるお母さんが、私のお母さんに「にているな。」と思いました。

その理由は、本に出てくるお母さんも、私のお母さんの様に、「わかった?」と言うのが口ぐせで、よく私が出かける時も、「車に気をつけるのよ、わかった?」など、よく言うのです。

私は、もう小学五年生なので、車にも、自転車に乗る時も、気をつけているのに、「わかった?」と、なんでも聞くので、「うるさいな。」と思って

しまうことが、多かったのですが。この絵本を読んで、「わかった?」と、よく聞くのも、私を心配してくれているからというのが分かりました。

この絵本のおかげで、お母さんが、どれだけ私のことを大切に思ってくれているというのがわかりました。

この絵本を読まなかったら、私はもしかしたら、私を心配で言ってくれていたということが分からなかったかもしれません。

本当にこの本を読んで良かったと思いました。